

◆ 2024 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：長瀬活性化環境整備ボランティア716MAKERS

27A-13

代表者：会長 村山 勝

URL : [https:// sites.google.com/view/716makers/](https://sites.google.com/view/716makers/)

1. 活動が必要とされた状況

当団体が主に活動している名勝・天然記念物の長瀬周辺の荒川沿いには、少子高齢化や人口流出による担い手不足が引き起こす地域活力の低下によって、人の手が入らなくなったことなどを原因とする荒廃竹林が広がっています。景勝地としての景観が損なわれているだけでなく、地域活性化が課題となっているため、竹林整備を通じて地域活性化に繋がるような環境保全活動が必要な状況となっています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

毎月 1 回、5～10 人程の地域ボランティアで竹林整備活動（下草刈り、間伐）を実施しています。

また、2 月と 10 月に、延べ 100 人程の参加者による「竹林整備がなぜ必要なのか」「間伐した竹の活用について」をテーマに、実際に地域ボランティアと協働しながらの環境学習イベントを実施し、作っていただいた「竹あかり」をライトアップイベントで飾るなど、地域活性化に繋がる活動を行いました。



環境学習（竹林整備体験）



環境学習（竹あかり製作）

3. 活動の成果

竹林整備を行うことで環境の保全、景観の回復を図れただけでなく、環境学習の場として活用することで、地域の方々と長瀬に訪れる方々が手を取り合いながらボランティア活動を実施することができ、環境問題への関心や地域の活性化に向けた取り組みに繋がったと考えます。

4. 今後に残された課題

地域ボランティアが安定した活動を継続するためには、活動にかかる費用の捻出もさることながら、地域ボランティアの確保が急務です。環境学習の場として多くの方々にお越しいただき、その中で当団体の活動趣旨に賛同してくださる方がボランティア活動に参加してもらえるような取り組みを構築することが不可欠と感じています。

今後も、参加者にとって安全な環境学習の場として整備、活用を進めていくうえで、竹林整備で発生した竹の処分を行っていくことが今後の課題であると考えています。